

新国立公文書館の建設と憲政記念館の行方 —その歴史的、建築的価値をめぐって

7月20日（金）10:00 - 12:30

衆議院第二議員会館 1階 多目的会議室

「憲政記念館と新国立公文書館の『合築』について」

（尾崎行雄記念財団 冨志会幹事 山家 又祐）

「ドコモの活動と選定建築物全体の意味」

（京都工芸繊維大学教授 松隈 洋）

「憲政記念館の建築的価値について」

（千葉工業大学准教授 藤木 竜也）

「近現代建築の再生について」（鹿児島大学教授 鯨坂 徹）

「尾崎行雄と憲政記念館」 （学堂会代表 原 不二子）

主催：学堂会

DOCOMOMO Japan

後援：公益社団法人 日本建築家協会

事前に所属・氏名・電話番号をメール（docomomo.jp@gmail.com）で前日までに送信の上、衆議院第二議員会館正面入口（国会側）で入館証を受け取って入館してください。定員は140名です。なお、講演の内容等は一部変更となる可能性がありますので、予めご了承下さい。

